

人事行政運営状況を公表

(1) 職員の任免および職員数に関する状況

1. 職員の採用・退職の状況

【採用】26年4月1日付

事務職	保育士	【退職】25年4月～26年3月末 定年退職	勤奨退職	普通退職	計
9人	2人	18人	10人	2人	30人

区分	一般行政部門		特別行政部門			公営企業など			合計
	福祉以外	福祉	教育	消防	病院	水道	下水道	その他	
25年度	246	141	77	1	6	17	21	35	544
26年度	244	135	74	1	4	15	18	34	525

※水道部門は、淡路広域水道企業団への派遣職員です

(2) 職員の給与とサービスの状況

1. 人件費(一般会計決算)

区分	住民基本台帳	歳出額	人件費	人件費率
24年度	50,609人	26,262,873千円	4,016,257千円	15.3%
25年度	50,061人	26,531,068千円	3,964,718千円	14.9%

※人件費には、市長・議員等特別職の給与や報酬などを含みます

3. 職員給与費(25年度一般会計決算)

職員数(A)	給与費				1人当たり給与費(B/A)
	給料	期末・勤奨手当	職員手当	計(B)	
461人	1,670,289千円	624,142千円	227,204千円	2,521,635千円	5,470千円

※職員数は26年3月31日現在の一般会計の人数です

4. 職員の平均年齢と平均給料月額、平均給与月額(26年4月現在)

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額
一般行政職	42歳6か月	322,473円	364,349円
技能労務職	45歳3か月	302,600円	345,335円

※平均給与月額＝給料に諸手当を含んだものです

《職員手当の内訳》
 扶養手当、住居手当、通勤手当、単身赴任手当、特殊勤務手当、時間外勤務手当、宿日直手当、管理職手当

6. 年次休暇の取得状況

対象人数	総付与日数	総取得日数	取得率	平均取得日数
350人	13,898日	3,137日	22.57%	8.96日

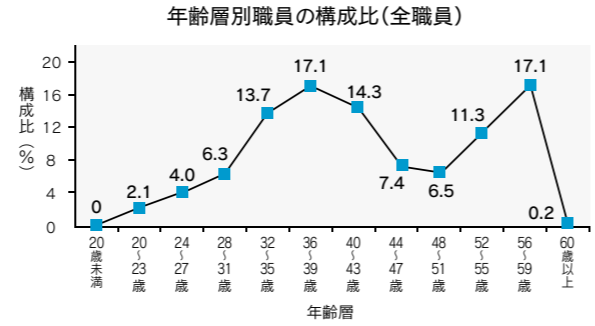
※対象人数は、育児休業者や退職者を除いています

7. 育児休業、部分育児休業の取得状況(25年度)

区分	新規取得可能者	取得者	取得率
育児休業(女性)	17人	17人	100.0%
育児休業(男性)	13人	0人	0.0%
部分育児休業	-	13人	-

※これらの休業制度は無給です

市職員の任免や給与の実態をお知らせします。詳細は市のホームページと総合窓口センターで閲覧できます。
 図総務課 ☎ 43-5001



2. ラスパイレス指数(25年度)

	南あわじ市	類似団体平均	全国市平均
4.1現在(参考値)	105.2(97.2)	105.2(97.3)	106.6(98.5)
7.1現在	100.1	103.1	104.0

※ラスパイレス指数＝国家公務員の給与水準を100とした場合の地方公務員の給与水準を示す指数です
 ※類似団体平均＝人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を平均したものです
 ※参考値＝国家公務員の時限的な給与改定・臨時特例法による給与減額措置が無いとした場合の値です
 ※南あわじ市では平成25年7月1日から平成26年3月31日まで給与減額措置を実施しました

5. 期末・勤奨手当、退職手当(26年4月1日現在)

期末・勤奨手当支給割合			退職手当支給割合		
支給期	期末手当	勤奨手当	区分	自己都合	勤奨・定年
6月期	1.225月分	0.675月分	勤続20年	21.62月分	27.025月分
12月期	1.375月分	0.675月分	勤続30年	38.18月分	44.85月分
合計	2.600月分	1.350月分	最高限度	52.44月分	52.44月分

8. 行政職の級別職員数(26年4月1日現在)

区分	主な役職	職員数	構成比
7級	部長・参与	16人	3.4%
6級	次長・課長	34人	7.3%
5級	課長・主幹	49人	10.5%
4級	課長補佐	150人	32.0%
3級	係長・主査	161人	34.4%
2級	主事	34人	7.3%
1級	主事	24人	5.1%
計		468人	100.0%


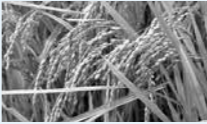

※水道企業団除く

特別会計・企業会計

特別会計 ※()内は、対24年度比

<p>国民健康保険(保険事業)</p>  <p>保険税の収納、医療費・出産育児一時金の給付など</p> <p>歳入 67億7,756万円(+2.2%) 歳出 66億1,799万円(+5.0%) 基金残高 2億1,597万円(+86.5%)</p>	<p>国民健康保険(直営診療所)</p>  <p>へき地医療を確保するため診療所(沼島・灘・阿那賀・伊加利)を運営</p> <p>歳入 1億5,700万円(-8.6%) 歳出 1億5,691万円(-8.6%) 市債残高 401万円(-18.1%)</p>	<p>後期高齢者医療</p>  <p>後期高齢者医療制度による医療費の給付など</p> <p>歳入 13億1,015万円(+3.2%) 歳出 12億9,595万円(+3.1%)</p>
<p>介護保険(保険事業)</p>  <p>保険料の収納、介護度の認定、各種介護サービス・予防事業</p> <p>歳入 45億3,081万円(+2.9%) 歳出 44億6,565万円(+2.8%) 市債残高 1,500万円(-50.0%) 基金残高 6,451万円(+145.9%)</p>	<p>介護保険(介護サービス事業)</p>  <p>デイサービス、在宅介護支援など</p> <p>歳入 3,922万円(-1.1%) 歳出 3,922万円(-1.1%)</p>	<p>産業廃棄物最終処分</p>  <p>産業廃棄物最終処分場の管理・運営</p> <p>歳入 2億695万円(+4.4%) 歳出 1億5,676万円(+26.6%) 市債残高 3,099万円(-55.1%) 基金残高 5億893万円(+16.7%)</p>
<p>土地開発(企業団地)</p>  <p>企業団地への企業誘致を行い、雇用機会の創出を図る</p> <p>歳入 7,221万円(-75.3%) 歳出 4,378万円(-84.3%)</p>	<p>土地開発(住宅団地)</p>  <p>みどりが丘・松帆西路団地を造成・分譲し、定住促進を図る</p> <p>歳入 2,562万円(-68.6%) 歳出 1,262万円(-83.7%)</p>	<p>ケーブルテレビ</p>  <p>「ケーブルネットワーク淡路」施設の管理・運営</p> <p>歳入 4億2,120万円(-3.3%) 歳出 3億9,108万円(-6.3%)</p>
<p>訪問看護</p>  <p>看護師・理学療法士による訪問及び居宅介護支援事業</p> <p>歳入 4,001万円(-11.4%) 歳出 4,001万円(-11.4%)</p>	<p>特別会計・・・ 一般会計とは別に、特定の歳入をもって特定の事業を行うための会計</p>	<p>企業会計・・・ 民間企業のように独立採算を原則とする事業について設けられた会計</p>

企業会計 ※()内は、対24年度比

<p>下水道事業※1</p>  <p>汚水の処理や施設の整備・管理など</p> <p>収益的収入 20億4,747万円(+3.4%) 収益的支出 22億3,849万円(-0.1%) 資本的収入 12億4,808万円(+2.1%) 資本的支出 22億9,136万円(+4.6%) 企業債残高 292億9,338万円(-2.0%)</p> <p>※1 処理区域内人口38,043人、汚水処理件数8,691件、下水道管布設延長491.6km、年間有収水量 2,138,183㎡、使用料単価 153.7円/㎡、汚水処理原価501.8円/㎡</p>	<p>農業共済※2</p>  <p>農作物(水稲)共済、家畜共済など</p> <p>収益的収入 4億267万円(-1.8%) 収益的支出 4億33万円(-1.3%)</p> <p>※2 水稲引受面積1,885ha、(家畜引受頭数)乳牛7,579頭、肉牛6,881頭、種豚21頭、肉豚1,685頭、園芸施設引受棟数135棟</p>	<p>国民宿舎※3</p>  <p>国民宿舎「慶野松原荘」の管理・運営など</p> <p>収益的収入 3億9,939万円(+0.8%) 収益的支出 4億1,900万円(+2.5%) 資本的支出 506万円(-49.2%) 積立金残高 1億6,349万円(-10.5%)</p> <p>※3 宿泊16,814人、休憩15,305人。平成25年度から慶野松原海水浴場特別会計が統合されています。</p>
---	---	--